

EXHIBITION

高野山開創千二百年記念

奉賛献書展

2016

11/8 [TUE] — 11/13 [SUN]

開館時間：午前9時30分～午後5時（入館は閉館の30分前まで） 休館日：なし 入館料：無料

主催：総本山金剛峯寺 共催：高野山書道協会 特別協力：全日本書道連盟 共同通信社 南海電気鉄道 堂島リバーフォーラム

弘法大師空海に捧ぐ、50年に一度の大書道展



DOJIMA RIVER FORUM

〒553-0003 大阪市福島区福島1-1-17
T:06-6341-0115 F:06-6341-0117

お問い合わせ：
電話0736-56-2012（高野山真言宗 総本山金剛峯寺 宗務総長公室）

題字 鬼頭墨岐

特別展示

01 国宝 空海「雙臂指帰」複製(平安、金剛峯寺所蔵)

弘法大師が24歳の年(797年)に書いた作品。全長約10メートル、上下巻の全貌をご覧いただけます。筆致は右肩上がりであり、強く、全巻にわたって工夫が施されているのが特徴です。



02 蘇った弘法大師坐像(平成)

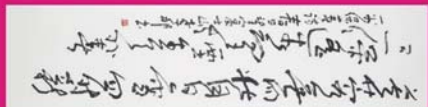
最新3D技術と伝統の技の融合により、室町~桃山時代に作られた木製の弘法大師坐像が現代に蘇りました。陶製のため劣化しにくく、直接手で触られます。



03 50年前に献書奉納された 昭和書壇の代表作家22作品

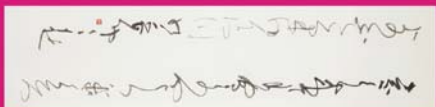
- | | | |
|-------|--------|-------|
| 川村 隴山 | 香川 峰雲 | 松井 如流 |
| 鈴木 翠軒 | 金子 鷗亭 | 宮本 竹逕 |
| 豊道 春海 | 木村 知石 | 村上 三島 |
| 青山 杉雨 | 佐藤 祐豪 | 安井 寿泉 |
| 天石 東村 | 手島 右卿 | 山崎 節堂 |
| 飯島 春敬 | 梅 丁齋 | 吉田 桂秋 |
| 上田 桑鳩 | 日比野 五鳳 | |
| 大森 淮水 | 平尾 孤往 | |

津金孝邦



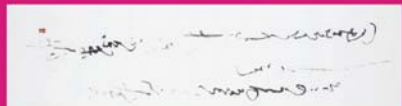
芙蓉無回骨 白雪四時新
三保遥相望 煙生天外春
(平保彦)

櫻倉香耶



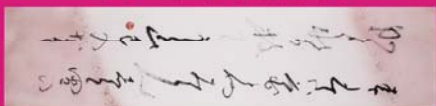
遠く来てねぬこのやどしづけて
よのふけゆけば川の音聞こゆ
(山脚赤)

井茂圭洞



田子の浦のうちいでてみれば真白にそ
富士のたかねに雪はふりける
(山脚赤)

高木聖鶴



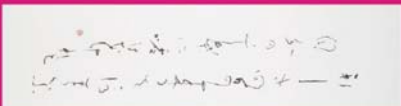
春立ては花とやみらむしら雲の
かかれる枝にうぐひすのなく
(古今和歌集より)

新井光風



天運至教 (権記より)

池田桂鳳



新しき明日の来るを信ずといふ
自分の言葉に嘘はなけれど
(石川啄木)

抗迫柏樹



大運無門

樽本樹郎



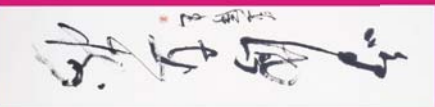
徳厚者深光 (教梁)

中野北濱



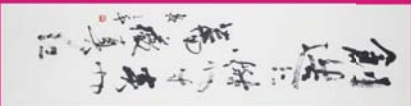
無何有之郷

恩地春洋



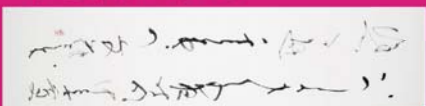
鳴鳳在樹

大井錦亭



創造に燃やす炎や羅漢真紅
(自作)

黒田賢一



いつしかもこの夜の明けむ
鶯の木伝ひ散らす梅の花みむ
(万葉集より)

今から51年前——。昭和40年(1965年)の高野山開創1150年を奉賛し、当時の代表作家1,160名の作品が、弘法大師空海の御廟前に献書奉納されました。内容の素晴らしさもさることながら、献書数は史上空前ともいべき多さでした。

高野山が、開創1200年の節目を迎えた平成27年(2015年)。日本書壇で活躍する書道家に献書をお願いしたところ、その数はみるみる膨れ上がりました。こうして集まった936点をお披露目するのが、50年ぶりに開催される奉賛献書展。

力強く、または流麗な筆致で表現された、現代を代表する書家の作品の数々を、どうぞご堪能ください。

Shop

本展図録 (3,000円)

50年前の貴重な図録「弘法大師書道奉賛献書」(5,000円)も販売しております。

※商品がなくなり次第終了となります。

Present

会期中、先着500名様には「高野山開創二百年記念総本山金剛峯寺 お礼」を、毎日先着100名様には「先れる空海高野山1200年至宝展」図録を差し上げます。

※本展の図録ではございません。

Access

JR東西線「新福島」、阪神本線「阪神福島」、京阪中之島線「中之島」各駅から徒歩 約5分

JR大阪環状線「福島」、市営地下鉄四つ橋線「肥後橋」各駅から徒歩 約8分

JR各線「大阪駅」徒歩 約15分
*当施設に駐車場はございません。



お問い合わせ:

0736-56-2012(高野山真言宗 総本山金剛峯寺 宗務総長公室)